

# 戸塚区 防災・区民 マップ

 地域防災拠点  
 地域防災拠点 該当地域  
**震度5強以上の地震で必ず開設!**

**【地域防災拠点の役割】**  
 ①支援物資の受け取りができる  
 ②情報収集ができる  
 ③自宅が被災し住むことが難しい場合に避難生活を送ることができる  
 \*地域防災拠点は地域住民が協力して運営します。運営にご協力をお願いします。  
 \*感染症の拡大を防ぐためにも、「在宅避難」や「親戚・友人宅への避難」など、自分や家族の安全を確保する選択肢を多く持てるよう日頃から備えましょう。



 広域避難場所  
 地震により火災が多発した場合に避難する場所です。

災害時の給水場所はコチラで検索

横浜市  
 災害時給水所をスマートフォンで簡単に検索できます!  
 (ロケスマ(無料アプリ))



あなたの地域防災拠点は？

**!** 大雨や台風などの避難場所は、状況に応じてその都度決定します。ホームページやツイッターまたはエフエムつか、テレビ神奈川で確認してください。

## くらしの中で 今すぐできる 10の防災

- 1** 寝る時はカーテンを閉める  
  
 ガラス飛散防止になるよ!
- 2** メガネや携帯電話などは枕元においておく  

- 3** 寝ている場所の近くにスリッパを用意しておく  
  
 抱っこひも、ヘッドライトがあってもいいね  
 ガラスが飛び散っている可能性も
- 4** 食器の重ね方を工夫する  

- 5** 調理器具はすぐしまおう  
  
 包丁が飛んでくるかも  
 揺れに強く安定する置き方!
- 6** 日用品は「ちよっと多めに」を習慣に  
  
 保存版裏面を見て備蓄を見直そう!!
- 7** 乳幼児とお出かけ用バッグは使った分だけ足しておく  

- 8** 車のガソリンは常に半分以上いれておく  
  
 地震情報をお伝えします  
 携帯の充電や情報収集もできる
- 9** トイレは行けるときに  
  
 発災直後はなかなかトイレにいけないかも...
- 10** 公衆電話、和式トイレの使い方を子供に教えておく  


外出先では非常口を確認  


エコバックはリュックタイプのものだと両手が空くので避難しやすい  


職場に、履きなれたスニーカーを置いておく  


防寒にもなります  
 外出時の荷物にストールなどがあるといざという時に役立つ!  


チョコレートやキャラメルをカバンに入れておく  


**災害は家にいる時に起こるとは限らない!**